

長浜バイオ大学

2018 年度学内共同研究助成・学内研究助成（個人研究） 成果報告会の開催

長浜バイオ大学 研究政策委員会

長浜バイオ大学では研究の振興を図るために、本学の専任教員が特定のテーマをもとに行われる共同研究、個人研究に対する助成制度を設けています。2017 年度は、以下の研究に対して助成を行いました。

その成果報告会を下記のとおり開催いたしますので、先生方をはじめ、大学院生・学部学生の皆さんも多数ご参加ください。

記

1. 日 時： 2018 年 11 月 13 日（火） 15：20～17：25
2. 場 所： 中講義室 5（命北館 4F）
3. 進 行： 各課題につき報告 30 分・質疑応答 10 分

日時：8/9（木）	研究代表者	共同研究者	研究課題
14:20～14:25 開会	齊藤 修 研究推進機構長挨拶		
学内研究助成成果報告			
14:25～14:55 報告 14:55～15:05 質疑応答	依田 隆夫	-	抗微生物ペプチド cryptdin-4 二量体の立体構造探索
15:05～15:35 報告 15:35～15:45 質疑応答	中江 撰	-	MEKのリン酸化修飾に伴う機能変化の解明
休憩			
15:55～16:25 報告 16:25～16:35 質疑応答	古川 岳人	-	イネにおける EF-Tu 受容機構の解析
学内共同研究助成成果報告			
16:35～17:05 報告 17:05～17:15 質疑応答	西郷 甲矢人	麻生 一枝	開放系における環境 DNA を用いた新しい生態モニタリング手法の開発～琵琶湖をフィールドとした手法の適用条件の確立と種内多様性への展開
日時：11/13（火）	研究代表者	共同研究者	研究課題
15:20～15:50 報告 15:50～16:00 質疑応答	和田 健之介	水上 民夫	人工知能を搭載した低コストのバイオ実験ロボットの研究開発
16:00～16:30 報告 16:30～16:40 質疑応答	小倉 淳	保科 亮 北川 正成	クロレラ・ミドリソウリムシの共生可否決定メカニズムの解明
16:40～17:10 報告 17:10～17:20 質疑応答	齊藤 修	大島 一彦 水戸 直 小松 由可理	滋賀県のオオサンショウウオの実態解明
17:20～17:25 閉会	蔡 晃植 学長挨拶		

※スケジュールは変更になる場合があります。その場合は掲示・メール等にてお知らせいたします。